

ベナンて、どこにあるの？



ベナンは、日本から遠く離れたアフリカの西側に位置しています。国の面積は日本の約3分の1で、約920万人の人々が生活しています。15歳以下の子ども数が人口の約半分を占めており、平均寿命はおよそ58歳です。

日本との時差は8時間あるので、日本が夜の8時の時、ベナンはお昼の12時です。

ベナンて、どんなところ？

ベナンの気候は、高温多湿で、一年に2回、雨期(雨がたくさん降る時期)があり、4~7月と9~11月にかけて雨の量が増えます。舗装されている道路もありますが、脇道に入ると、赤土の道がほとんどです。なので、雨がたくさん降った後は、大きな水たまりができて、車やバイクはそれをよけながら走ります。前を良く見て歩かないと、目の前にバイクが突然いたりして危ないことがあります。

道路には、たくさんのバイクが走っています。「ゼミジャン」と呼ばれるバイクタクシーもたくさんいます。バイクに3~4人乗っていたり、大きな荷物を積んだりして走っているバイクに驚きます。中央分離帯には、停車した車に物を売る人を見かけます。お菓子や果物、文房具や掃除道具など色々な物を売っていて、見ているだけでも楽しめます。中には子犬や鶏などを売っていることもあります。



たくさんのバイク



物を売るために待っている人たち



赤土の道

ホームステイって、何？



12人の大家族の家に、1ヶ月間お世話になりました。プレゼントされた民族衣装を着て記念写真☆

ホーム = いえ
Home = **家**
ステイ = たいざい
stay = **滞在する**



「ホームステイ」と言うことばは、英語からきています。「家に滞在する」という意味があり、知らない国に来た時、現地の人たちと一緒に生活することで、その国のことばや習慣などをより深く知るために、ホームステイはとても効果的です。2つの家族と生活させてもらった中で、日本とは、全く違う習慣や食べ物に驚きもありました。でも、ベナンの人たちはとても優しく、本当の家族のように迎え入れてくれました。話すことばや肌の色は違っても、家族に対する愛情やもてなしの気持ちは、日本人もベナン人も同じだなあと強く感じた一か月間でした。



街から離れて、村滞在を3泊4日した時の家族たち。坊主だけ、二人の子どもたちは、とっても可愛い小学生の女の子です。

次号では、食べ物や民族衣装
について紹介します！

お楽しみに…

